

カートは何が楽しいのか?

ある日、チームはふと思立ってカート場へと向かう。軽い気持ちで乗ったレーシングカートだが、あまりの楽しさに「これは『何が楽しいのか』を深く掘り下げてみる必要があるのでは?」と考える。

あれ
最高速はどのくらい
出てたんだろうね。
メーターが無いから
数値の速度なんて
全然気にしなかったけど

視界もいいよね。
パノラマ!

目線が低いから
地面がよく見えるんだよね。
それによってスピード感が
強調されるんだと思う

もしかして
自分速いんじゃないか!?
って勘違いするよね(笑)。
順位は全然だったけど……

こうやって競うと
性格出るよね~

アクセルを
ベタ踏みできて
楽しかったなあ……。
「もっとスピード出る~!」って

実はコーナーの方が
スピード感あったなあ。
すごくせわしなくなって
時間の密度が
増すのかもしれない

こういう世界が
あること自体は
知っていたけれど
「これが本物か!」っていう
素朴な感動がある!

あれと
何が違うんだろうね?

目の前でデッドヒートが
繰り広げられているのを見ると
なんだか笑えてくる!
マリオカート感覚なんだけど
あれよりずっと面白かった!

左足でブレーキ踏んだり操作がやたらと
簡単だったり運転した感じが普通のクルマと
全然違うよね。普通のクルマじゃ
「これが本物か!」とはならない

そりゃもう
「力を使う」っていう
ところなんじゃないの?

うまくいかないことだらけだから
「どうしてうまくいかないんだろう」って
探求したくなってくるね

ベストラップが出る
ラインが見えてくると
次に思うのは
「いかにミスをしなやか」になって
もっと先はエンジンの排気量上げたり
セッティングしたり……ね

それから先はキリないよ~(笑)

そうか 見えるものも聞こえるものも全部楽しい
五感が揺さぶられる体験だから
楽しかったんだ!



「おれたちの好きなHonda」って何?

自分たちは、かつてあれほど憧れた「Hondaのスポーツカー」をつくっている。
では、「自分たちが好きなHonda」とは何なのだろうか?

遊び心

庶民派のところ

楽しいところ

圧倒的技術力

独創性

挑戦

TYPE R

元気!

「潔さ」だな。
何かを得るために
何かを捨てる。
そのセンスがHondaらしさ

「軽」か? 「乗用車」か?

軽自動車の枠を外せば、デザインでも走りでも、できることは大きく増える。
しかし、その一方で失うものもある。軽自動車で行くべきか、その枠を飛び出すべきか。

軽の枠を外したら
S2000と
比較したくなるよ

レーシングカーみたいな世界まで
行き着くのが見える……

やっぱり
クルマに
「ドライバーが勝ってる」ことが
このクルマに期待されてる
ことなんじゃないの?
愉快で痛快な
ライトウェイトスポーツ

それ自体は何の問題も無いし
バリバリのスポーツにして
他のクルマに勝つのも楽しいけれど
あのスポーツ性を引き出せる
ドライバーって多くないよ

軽のいいところは
宇都宮で飲み会をやって
タクシーで帰るくらいの
金額で1年間維持できること……
てのもあるよね



長く乗り続けてもらうには
これってものすごく
大切なことだと思う